

北海道大学「縁」

Vol.58

クラリネット吹きから、お笑い隊長に!?

藤女子大学一年・バグにインタビュー

藤女子大学一年生のバグ。一見、かわいくて大人しそうな女子大生にしか見えない彼女……。実は「縁」の場をお笑いで盛り上げる強者なんです。

中学・高校ではどんな感じだった?

「ずっと吹奏楽部でクラリネットを吹いてました。昔から、みんなで熱く頑張れる団体競技が好きだったかな。」

藤女子から縁に入ったきっかけは?

「藤女子の友達に誘われて。縁説明会で見た縁の演奏に感動して、入ろうって決めました。北大系のサークルに入ってる友達も多いので、藤から北大のサークルに入るのは大変ではなかったです。」



YouTube
「みんなでコチャ YEAH!」



北海道大学
「縁」ホームページ
<http://hokudaien.com/>



縁の活動で楽しいことは何?

「みんなで踊ること! 100人以上で同じ目標を目指す熱い練習に燃えました! ただ、おもしろいことやろう! みたいなノリがあるのですが、それは最初楽しめなかったです。でも、夏休みの遠征をきっかけに楽しめるようになりました。」

遠征で何があったの?

「とにかくネタをさせられたんです! 毎日ネタを考えて、それを人前でやって笑ってもらう。ネタなんてやったことないし、めちゃくちゃつらかったです! (笑) でも、それを通してみんなと馴染めて、縁のノリが楽しめるようになりました。」



2月になり今年度も終わりが近づいてきました。そこで、ガクナビ編集部は、卒業を控えた4年生や大学生活の大半を終えた3年生に対して、大学生活でやってよかったと感じることについてのアンケートを実施しました。

大学3年生・4年生に聞いてみた!

大学生活でやって良かったこと!

項目	人数
サークル活動	13
留学	10
アルバイト	8
旅行	7
大学の勉強	7
ヒッチハイク等	4
ボランティア活動	3
読書	2
競馬	2
寮で集団生活をしたこと	2
趣味の活動	2
外国語の勉強	2
スノーボード	1
海外のカジノに行ってみる	1
恋愛	1
一人暮らし	1
お金の使い方を学べたこと	1
合計	67

北海道大学、藤女子大学、天使大学の大学3、4年生67人に対して実施したアンケートの結果は右のグラフのようになりました。

結果としては、上位から「サークル活動」「留学」「アルバイト」と続き、同率4位で「旅行」と「大学の勉強」が並びました。交友関係が広がるような環境に身を置いたことや、比較的時間に余裕がある大学生でしかできないような経験をしたことが多いようでした。また、その他にも様々な意見がありました。

では次に、実際にやってよかったと答えた方の体験談を紹介します!

■サークル活動(北海道大学工学部3年 Kさん)

「YOSAKOIソーランのサークルに所属していました。YOSAKOIソーランの大会自体は6月にあるのですが、1年を通して活動があるのでメンバーとはとても仲良くなることができます。また、このサークルでは日本全国の様々な地域に赴き、老若男女、国籍問わず、様々な方と交流することができるので自分の価値観が大きく広がりました。また、初対面の人とお話する機会が多かったので、コミュニケーション能力も高めることができました。」

■留学(藤女子大学文学部4年 Sさん)

「昨年、半年間イギリスに留学しました。語学力が向上したことはもちろんですが、それ以外にも現地では自分とは異なるバックボーンを持つ人と多く関わることによって価値観を広げることができ、とても楽しかったです。」

■アルバイト(北海道大学法学部4年 Kさん)

「私は将来志望している職業とは異なる種類の仕事をアルバイトとして経験してみたいと思っていました。そして、1年生から4年生の春までキャラクターショップでアルバイトをしていました。客層としては小さな子が多かったのですが、海外の方にも人気の高いお店でした。そこでは、様々な層の方が訪れるからこそ、多様な目線にたつて物事を考えることの大切さを学ぶことができました。また、相手が望んでいることを推測して対応する能力もつけることができ、とても良い経験になったと思います。」

■旅をしたこと(北海道大学水産学部4年 Tさん)

「今思えば、青森から福岡までをヒッチハイクで移動したことが自信をつけるきっかけになりました。大学生になったらいろいろなところに旅してみたいと思っていたのですが、1年生の時は勉強で手一杯だったために余裕のできた2年生の夏休みに実行しました。途中、山奥で5時間車が止まらなかったり、ゲリラ豪雨に降られたり大変な想いもりましたが、目的地である太宰府天満宮に到着した時の達成感は格別でした。その後もいろんな場所に足を運んだのですが、やはり最初に挑戦したこの旅が自分の中では大きな経験となったと思います。」

大学は、勉強の他にも、様々なことに挑戦することができる場所でもあります。是非、先輩たちの経験を参考にして、悔いのない大学生活を送ってください!

アメブロ「恋愛テクニック部門第8位」になりました!
誰でもモテようになる情報を発信中!



アントニオ浩美

検索

<http://ameblo.jp/mote-master>



gakunavi 配布の内訳

「ガクナビ」は、下記北海道新聞販売店が責任を持って配布しているほか、各種学校、学生寮、学食、各掲載店舗などに配布中です。

札幌鉄北地区
道新折込定数7,890
宅配定数14,660



幌北地区
道新折込定数3,600
宅配定数13,140

DTAKAHASHI
北海道新聞高橋販売所
北区北19条西7丁目1-1
フリーダイヤル0120-104-431

麻生地区
道新折込定数7,840
宅配定数2,400

